

党幹部座談会

結党60年

躍進めざして

<2>



山口代表



石井幹事長



北側副代表

用をしつかり發揮することが大切だ。検察の捜査が一段落した段階で、これまでの状況、全容を説明すると同時に、問題点とそのための対策、再発防止策を講じてもらいたい。一方で、公明党は昨年12月に党政治改革本部を開き、議論を開始し、再発防止策を中心とした提案を「政治改革ビジョン」

監督する独立した第三者機関の設置も提案した。

高木陽介政務調査会長

支報告書について、代表者が適法に作成されている旨の確認書を提出することとし、虚偽記載などがあった

処されるのは「選任」「監督」両方の注意を怠った場合だ。公明案が実現すれば、国会議員関係政治団体の収支報告書について、代表者がやつたことで知らないう」という政治家の言い訳が通用しなくなる。通常国会では、党ビジョンを堂々

下がり、抑止力が高まる。また、代表者の確認書の提出によって「秘書や会計責任者がやつたことで知らないう」という政治家の言い訳が通用しなくなる。通常国会では、党ビジョンを堂々としてから、政治改革の背景にあるのは、公明党が政治への信頼が失墜して国民党との連立政権に参加してから、政治改革の「エンジン役」を担つてきた。特に1円以上の政治資金支出の領収書

に加えてからは、与党として政治改革の「エンジン役」を担つてきた。特に1円以上の政治資金支出の領収書

に加えてからは、与党として政治改革の「エンジン役」を担つてきた。特に1円以上の政治資金支出の領収書

に加えてからは、与党として政治改革の「エンジン役」を担つてきた。特に1円以上の政治資金支出の領収書

令和の政治改革を断行

山口那津男代表 能登半島地震をはじめ、物価高少子化など重要課題が山積しており、政治の停滞は許されない。しかし、自民党派閥の政治資金バーティーを巡る裏金問題によって、国民の政権への信頼は大きく損なわれ、政治の安定さえも揺らぎかねない状況だ。一刻も早く信頼回復を進めなければならない。

北側一雄副代表 この問題で自民の国會議員が逮捕され、派閥の会計責任者らが起訴される事態に至つたのは全く遺憾というほかない。公明党は結党以来、政治腐敗と闘ってきた。「清潔な政治の実現」をめざす、わが党が今こそ政治改革のリード役を果たしていきた。今年を「令和の政治改革元年」と位置付け、26日召集の通常国会で具体的な改革を実現していく。

として今月18日に他党に先駆けて発表した。

赤羽一嘉幹事長代行 再発防止策の柱は、政治資金の透明性の確保と、ルールを守らなかつた場合の罰則強化だ。具体的には、政治資金の收支の透明化へ政治名の公開基準を「20万円超」から「5万円超」に引き下げ、入金は口座振り込みに限定。さらに議員が政党から受けた「政策活動費」、これは公明党では渡していないが、その用途公開を義

場合、代表者が会計責任者の「選任」「監督」いずれか一方でも相当の注意を怠つた際は罰金刑に処する」とした。罰金刑となれば、一定期間、選挙権と被選挙権を失う公民権停止となり、代表者が現職の議員であれば失職する。

石井 現行法で罰金刑に

と訴え、実現をめざし、与野党で幅広い合意が形成できることをうつりードしていきた

い。

古屋範子副代表 政治改

革で公明党が果たす役割に期待が高まっています。「神奈川新聞」のコラム(8月付)では、「自民党は公明党との連立で、『お金にき

止、政治家や秘書らが、あ

とくに口利きを行つて報酬を得ること」を禁じた「附せん利得処罰法」の制定なども実現の旗振り役を担つ

てもらいたい。

山口 いつまでももなく私たちが、「公明らしさ」を發揮して国民目線の政治を推進できるのは、全国の公明党議員が常に連携できるネットワークの力があるからにはならない。政権、そして政治の信頼回復が求められる今、全議員が国民の中に飛び込み、語り切る中で、「政権に公明党がいるから安心」と思つてもらえる闘いを進めていきたい。

多様な民意生かし 政治の安定に貢献

石井啓一幹事長 今回の問題については、やはり当選者の自民党自身が自浄作

党ビジョン訴え 合意形成を図る

石井啓一幹事長 今回の問題については、やはり当選者の自民党自身が自浄作

い。公明党は結党以来、政治腐敗と闘ってきた。「清潔な政治の実現」をめざす、わが党が今こそ政治改革のリード役を果たしていきた。今年を「令和の政治改革元年」と位置付け、26日召集の通常国会で具体的な改革を実現していく。

古屋範子副代表 政治改

革で公明党が果たす役割に期待が高まっています。「神奈川新聞」のコラム(8月付)では、「自民党は公明党との連立で、『お金にき

止、政治家や秘書らが、あ

とくに口利きを行つて報酬を得ること」を禁じた「附せん利得処罰法」の制定なども実現の旗振り役を担つ

てもらいたい。

原出東大教授 21日付「読売」)として、その結果、國力の低下を招くとの警鐘が鳴らされ始めている。自民党では派閥解消を求める世論に押される形で、岸田派、安倍派、二階派が解散を決定している。派閥の解消が今回の再発防止策の全

ではないが、自民が自浄作用を發揮する姿勢を示すという意味では評価され

た。こうした公明党の闘いが連立政権、そして政治への信頼を支えてきたのは事実だ。

石井 国民の信頼なくして政治は成り立たない。国民の厳しい目を絶えず受け取れ政権運営に真摯な姿勢で取り組むことが重要なことです。自公両党が20年以上も長く政権を担っているのは、そろそろ緊張感を両党が絶えず共有する努力をしたからである。特に公明党は、国民党がくみ上げきれない社会的に弱い立場にある人々の民意を政治に反映させ、政治への信頼が失墜して国民党との連立政権に参

加してから、政治改革の「エンジン役」を担つてきた。特に1円以上の政治資金支出の領収書